

別記第五号（第四十六条関係）

債務負担行為に関する調書様式

債務負担行為に関する調書

事 項	限 度 額	前年度末までの支払 義務発生（見込）額		当該年度以降の支 払義務発生予定額		左の財源内訳	
		期 間	金 額	期 間	金 額	何 々	何 々
	千円		千円		千円	千円	千円

- (注) 1 限度額の金額表示の困難なものについては、当該欄に文言で記載することができること。
- 2 財源内訳欄には、企業債、損益勘定留保資金等財源の名称を具体的に記載すること。